

## 市立高校生 14 名が横浜市会を訪問し市会議員と懇談しました！ ～「18 歳選挙権」に伴う取組として～

平成 29 年 7 月 18 日（火）、横浜市会が行う 18 歳選挙権に伴う児童・生徒に対する取組の一環として、市立高校生を対象に、市会議員との懇談と本会議場等の見学を行いました。

この取組は、高校生に議会や政治への関心を高めてもらうため、市会が教育委員会とともに平成 27 年度から実施しているもので、今回で 4 回目となります。

市立高校 3 校から参加した 14 人の高校生は、本会議場や委員会室を見学した後に、現役市会議員 4 人と懇談しました。

参加した高校生からは、「議員は遠い存在と思っていたが、身近に感じられてよかった」、「議員が地域でいろいろな活動をしていることがよくわかった」などの声が聞かれました。

### 【実施内容】

- 本会議場等の見学（14：45～15：10）

本会議場及び委員会室の見学・説明を実施しました。

- 市会議員との懇談（15：15～16：30）

高校生からの質問に議会広報会議の委員（※）が直接答える形で実施しました。懇談の主なやりとりは裏面に掲載しています。

- ※ 議会広報会議（よりわかりやすく親しみやすい議会広報に向けて協議する組織）の委員

高橋徳美議員、木原幹雄議員

安西英俊議員、宇佐美さやか議員

\* 写真データをご希望の場合は、裏面の議会局のお問合せ先までご連絡ください。

### 本会議場見学の様子



## 【懇談での主なやりとり】

### ○生徒（2年）質問

どうして議員になろうと思ったのですか。

### □議員回答

- ・一般企業で、悲しみごとや困りごとにあった人々を後から助ける仕事をしていましたが、その原因をなくす仕事ができたら、と思いました。
- ・自分が生まれ育った地方では、議員はとても身近な存在でした。今、暮らしている横浜でも、議員が身近な存在になることで、地域にもっと関心を持ってもらえるといいなと思いました。

### ○生徒（1年）質問

議員はどのような一日を過ごしているのですか。

### □議員回答

議会が開かれていないときでも、朝から駅前などに立って市政報告をしたり、事務所や役所、地域など様々な場所でいろいろな方と会ってお話を聞いたり、相談を受けたり、会議に出席したりしています。

昼も夜も土日も関係なく、これが365日続きますが、つらいとは思いません。

### ○生徒（2年）質問

議員の仕事で大変だと思うことは何ですか。

### □議員回答

- ・ご相談を受けてもどうしてもご希望に添えなかったときは、力不足を感じてつらいと思うこともあります。もっと勉強しなくてはいけないなと思います。
- ・政策を議論していくとき、人によって考え方が異なり意見が分かれる内容の場合は、十分に説得してみんなに納得してもらうまで時間がかかるので大変ですが、やりがいを感じます。

高校生と市会議員との懇談の様子



### お問合せ先

議会局総務課 広報・報道等担当課長	梶原 豊	Tel 045-671-3079
議会局政策調査課長	五十嵐 隆	Tel 045-671-3006